

環境と健康



地域全体の健康増進を目指して 定期健診で疾病、がんを早期発見

環保協健康クリニック

当協会は、戦後の伝染病が蔓延する劣悪な衛生環境の改善のために立ち上がった県内各地域の住民自治組織「公衆衛生推進協議会」以下、「公衛協」を母体として、五十余年にわたり、コミュニティが抱える健康生活及び環境の各分野における多くの課題に対して地域住民と手を携え、実践活動を通じて解決に努めてきました。



自然光を取り入れ、明るく広い待合室。大窓からは、すぐ隣を流れる天満川が臨め、遊歩道の木々などを楽しむことができる(上)。確かな技術を持ったスタッフが応対いたします。待合室に隣接するナースカウンター(中)、胃腸レントゲン撮影室(下)

健康を守ることは、私たちにとって最も大切なことの一つに数えられます。最近では、一次予防(健康増進)と二次予防(疾病早期発見)のみならず生活環境・社会環境まで含むゼロ次予防が課題となっています。私たち健康クリニックでは、

たくさんの特典付き健診

これまで三十有余年の間に培ったノウハウを存分に活かし、市町・支部・地区・学区公衆衛生推進協議会とともに、各地域におけるさらなる予防医療の促進と、今日的課題であるがん検診の受診率向上を目指し、公衛協ドック(公衛協向けの人間ドック)を新たに提案いたします。

今回の「公衛協ドック」は、市町・支部・地区・学区公衛協会及び地元住民を対象に、平成二十五年、当協会健康クリニック(広島市中区広瀬北町九番一)で実施します。

また、「公衛協ドック」を受診される方には、いろいろな特典も用意しています。ぜひこの機会に、自己の健康を問い直していただきたいと思います。ひいては地域全体の健康増進へと結びつけたいと願っております。

「健康クリニック診療所長 青木陽一郎」

平成24年度公衛協ドックを新設

公衛協ドックは、平成二十四年七月から十一月の期間中に募集・スケジュール調整を行い、翌年一月から四月にドックを実施します。予定人数は四百人で、市町・支部・地区・学区公衛協会及び地元住民を対象といたします。

●公衛協ドックの健診内容●

1. 血液検査
2. 肝機能検査
3. 生活習慣病検査
4. 腎機能検査
5. 消化器系検査
6. 呼吸器系検査
7. 一般検査
8. 問診・診察 + 受診特典



みんなの琴線歌

昨年発生した大震災以降、被災地のみならず全国規模での電力をはじめとするエネルギー供給システムの脆弱性が極めて大きな課題となっています。五月十八日(金)に政府から今夏の電力需給見通しとそれを踏まえた節電対策の方針が示されたところがあります。中国電力(株)の今夏の電力需給は、猛暑であつた二〇一〇年夏に比べてマイナス五%以上を目標に節電に取り組むことが決定され、

同社においても日常生活や経済活動に極力影響を及ぼさない範囲でより節電が図られるよう一層のPR展開を進めることとなっています。▼このようなか、一般財団法人省エネルギーセンターでは、本年夏季の電力需給対策の一環として、経済産業省の補助事業として従前から推進している「無料省エネ診断サービス」に加えて本年度の新規事業としてビル・工場

今夏の節電対策 あなたの会社を丸ごと診断

の技術講座・講演会の開催による人材育成支援、④省エネ法に基づく国家試験、研修及び講習の実施⑤会員に対するタイムリーな情報提供の五本柱をメインに重点かつ戦略的に事業を推進しています。詳しくは、当センターのHPにアクセス又はお気軽にご照会・ご利用下さい。

中国支部 事務局長 湯浅憲義



環境と保健の未来をめざして

財団法人 広島県環境保健協会

〒730-8631 広島市中区広瀬北町9番1号(広島県公衆衛生会館)

TEL:082(293)1511 [大代表]

FAX:082(293)1520

かんぽきょう

検索

